

2025年度事業報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
特定非営利活動法人 愛・知・みらいフォーラム

1 事業の概略・成果

特定非営利活動法人愛・知・みらいフォーラムは、愛・地球博で発信した「地球平和に向けた愛知アピール」の精神を踏まえ、環境・貧困・紛争・生命・健康などの地球的課題について、生徒たちが楽しく主体的に学び、みらいを担う子どもたちが「地球市民」として、持続可能な社会の形成と国際協力、国際平和に寄与することを願って、学校が行う国際理解教育を支援している。この国際理解教育の大きな2つの柱は「出前授業」と「特別講座」である。

(1) 出前授業

国際経験豊かな講師を県内の高等学校に派遣して、「国際理解教育出前授業」を実施。講師の貴重な体験と見識を子どもたちに伝えることにより、みらいを担う子どもたちに地球環境、貧困、紛争などの地球規模の課題が実は自分たちの日常生活に密接に関わっていることを理解してもらい、世界の“みらい”のあり方についてまた自らの生き方について考えるきっかけを提供した。

(2) 特別講座

県内の高等学校に在学する意欲のある生徒を一堂に集め、「国際理解教育特別講座」を実施。学校の普通の授業では取り上げられない地球規模の課題について、受講生が配布された資料を読み解き、自ら考え他の学校の生徒たちと意見を交わすなど参加型の授業を通して、地球市民としての生き方を考える刺激的な機会を提供した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 小学校、中学校、高等学校における国際理解教育に関する講師の派遣

事業名：国際理解教育授業支援事業（国際理解教育出前授業）

事業費：540千円

ホームページなどを通じて広く募集し、13校（中学2、高校11）に講師を派遣し17件の出前授業を実施した。3校では授業を複数回実施した。

2025年度出前授業実施状況(日付順)

	実施日	学校名	派遣講師・テーマ	受講者
1	6月27日	津島	羽田野真帆 「日本に逃れてきた難民の支援」	国際理解コース 2年生30人 教職員5人
2	7月8日	市立名東	林かぐみ 「私の健康、みんなの健康を社会の中でとらえ・つくりだす」	国際英語科 1年生41人 教職員4人

3	7月10日	一宮西	西川由紀子 「戦争を終わらせるのはなぜ難しいのか？平和の理想と現実」	国際理解コース 2年生 36人 教職員 4人
4	7月10日	聖カピタ ニオ女子	浅野陽子 「私から始める 世界が変わる」	英語コース 1・2年生 59人 教職員 4人
5	8月22日	愛知啓成	西川由紀子 「『カカオの真実』から考える貧困と現在の社会」	グローバルコース 2年生 25人 教職員 1人
6	10月14日	千種	百瀬則子 「SDGsにおける食糧問題とエシカル消費」	国際教養科 1年生 80人 教職員 4人
7	10月17日	津島	百瀬則子 「SDGsで持続可能な社会を目指す…持続可能な消費は世界を救う」	国際理解コース 1年生 20人 教職員 5人
8	10月21日	千種	羽田野真帆 「Path to My Current Career Refugee Issues : Through My Activism Experience ・Shaping of the Community We live in」	国際教養科 1・2年生 110人 教職員 8人
9	10月22日	尾北	百瀬則子 「SDGsにおける食糧問題とエシカル消費」	国際教養科 2年生 40人 教職員 2人
10	11月7日	千種	古藪真紀子 「国際協力をジェンダーでひもとく：私たちにできること」	1・2年生 720人 教職員 60人
11	11月7日	津島市立 暁中学校	林かぐみ 「人権教育『かけがえのない自分』」	全校生徒 310人 教職員 42人
12	12月11日	愛知啓成	西川由紀子 「分断する世界とつながりすぎた世界」	グローバルコース 2年生 23人 教職員 2人
13	12月11日	愛工大名電	浅野陽子 「私から始める、世界が変わる～誰一人取り残されない世界って？～」	特進コース 2年生 41人 教職員 2人
14	12月15日	名古屋南	浅野陽子 「国際理解と人権」	全校生徒 1,018人 教職員 60人
15	(2026年) 1月13日	瑞陵	湯本貴和 「AI時代に求められる理系思考と国際性」	理数科 2年生 42人 教職員 2人
16	1月22日	津島市立 藤浪中学校	坂野耕三 「グローバル化を考える」	2年生 90人 教職員 8人

17	3月13日	中村	羽田野真帆 「アメリカの教育と難民について」	1年生 320人 教職員 16人
	合計	13校	17授業	

(2) 研究会・講演会・シンポジウムの開催

事業名：国際理解教育特別講座事業（高校生夏休み国際理解教育特別講座）

事業費：503千円

（公財）愛知県国際交流協会との共催により、愛知県教育委員会の後援を得て、7月26日（土）にあいち国際プラザにおいて開催した。SDGs（持続可能な開発目標）を全体の授業を貫くテーマとして、講師による授業と、それを踏まえたグループ討論を行った。26名の参加者は各講師が作成した事前学習資料を読んで授業に臨み、全参加者から多くの質問・意見が出された。

また、後日、開催結果の概要を取りまとめ、関係者に配布した。

2025年度高校生夏休み国際理解教育特別講座プログラム

時 間	内 容	講 師
10:15 ～10:45	講話 「身近なところから平和への道は始まる －激動する世界と私たちの未来－」	同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授 中西久枝
10:50 ～12:10	授業① 「日本で暮らす難民について考えよう」	名古屋国際工科専門職大学教授 佐藤久美 (特非)名古屋難民支援室コーディネーター 羽田野真帆
12:50 ～14:00	授業② 「食品ロスのない持続可能な社会を目指す…私たちは生命をいただいて生きている…」	(一社)中部SDGs推進センター副代表理事 百瀬則子
14:10 ～15:10	グループ討論（6グループ）	
15:10 ～16:40	全体会 グループ発表、質疑応答、コメント・講評	

※定款に定める「小学校、中学校、高等学校における国際理解教育づくりへの支援」及び「その他目的達成のために必要な事業」は、令和6年度は実施しなかった。

3 会議の開催に関する事項

(1) 通常総会 (1回)

日 時 2025 年 5 月 10 日 (土) 15:45～16:30

場 所 アイリス愛知 2 階 「コスモス 1」

議 題

- ① 2024 年度の事業報告について
- ② 2024 年度の収支決算について
- ③ 2025 年度の事業計画について
- ④ 2025 年度の収支予算について

(2) 臨時総会 (1回)

日 時 2025 年 5 月 31 日 (土) 15:00～15:20

場 所 ルブラ王山 1 階 「カトレア」

議 題

- ① 役員の選任について

(3) 理事会 (4回)

第 1 回定例理事会

日 時 2025 年 5 月 10 日 (土) 14:00～14:40

場 所 アイリス愛知 2 階 「コスモス 2」

議 題

① 審議事項

- (ア) 第 18 回通常総会の議案について
- (イ) 講師選考委員の委嘱について
- (ウ) 正会員の入会について

臨時理事会

日 時 2025 年 5 月

場 所 書面開催

議 題

- ① 臨時総会の議案について

第 2 回定例理事会

日 時 2025 年 11 月 8 日 (土) 14:30～15:45

場 所 ウィルあいち 3 階 「会議室 1」

議 題

① 報告事項

- (ア) 運営委員の選任について
- (イ) 新規講師の委嘱について

(ウ) 2025 年度の事業実施状況について

② 審議事項

(ア) 2026 年度の事業計画（案）について

(イ) 正会員の入会について

第 3 回 定例 理事会

日 時 2026 年 3 月 7 日（土） 14:00～14:55

場 所 あいち国際プラザ 1 階 「団体交流室」

議 題

① 報告事項

(ア) 2025 年度国際理解教育「出前授業」の実施状況について

(イ) 2025 年度収支決算見込みについて

② 審議事項

(ア) 2026 年度事業計画（案）について

(イ) 2026 年度収支予算（案）について

(3) 講師選考委員会

日 時 2025 年 11 月 8 日（土） 14:00～14:20

場 所 ウィルあいち 2 階 「セミナールーム 3」

議 題

講師候補者（3 人）の選考